

地域づくりセミナー

「人口が減っても元気なまちでありつづけるために」

令和元年 10月2日 18:00~21:00

本別町体育館 2階中競技室

1. 開 会

高橋町長あいさつ

議会特別委員会出席により 19:27~19:32

2. ワークショップについて

18:01~18:05

3. 講義 北海道田舎プロデューサー 大山 慎介 氏 「まちの魅力を洗い出す」

18:05~19:06

4. グループ討議 本別の「魅力」と「課題」

19:06~20:27

5. グループ発表

20:27~20:58

6. 講師講評

20:58~21:12



この事業は公益財団法人北海道市町村振興協会（サマージャンボ宝くじ）の助成を受けて実施しています。

ワークショップの実施について

1. ルール・目的

相手の意見を否定しない。尊重する姿勢で。

オープンな雰囲気の話し合いからアイデアを出し合い、グループ内で思いを共有する。

今回は出しっぱなしで結論は求めない。10年後のまちづくりを行う上で何が必要であるのかをワークショップ討論から気づき、今後どう行動していくべきかを次回以降のワークショップで形づくり計画に。

2. 自己紹介

「20分」 19:07~19:27

名前、住所、居住年数、まちの1番のお気に入り等

3. 班の中からファシリテーター(進行役)を決める

町長あいさつ 「5分」 19:27~19:32

4. 個人ワーク ⇒ 付箋紙に町の魅力、課題を単語で書いてみる

「13分」 19:32~19:45

赤 付箋 まちの課題

緑 付箋 まちの魅力、良い所

5. グループワーク

「42分」 19:45~20:27

①付箋を「種類」や「区分」毎に分類して模造紙に貼る

「赤付箋」「緑付箋」も混合して？ 分ける？

貼りながら、書いた人の思いを話す・聞いてみる

他の人の意見を聞いてプラスしてみる ⇒ さらにそこから連想・発展

②グルーピングしたものに題名をつける

黄 付箋 題名 を利用してもマジックで書きこんでも

③発表者を決める

6. グループ発表

「33分」 20:27~21:00

参考：次回のワークショップでは本日のキーワードを基に10年後のめざすまちづくりについて、情報整理・分析して良い所を伸ばす、課題を解決する方法を具体的に話し合ってください。